

# 東大阪商工月報



行動方針  
『行動する  
商工会議所』  
未来を見据えて  
～変革への挑戦・志の共有・知力を磨く～

マンスリーピックアップ **9月は第34回商業振興月間** 〈1頁〉  
特集 **中小企業のローカルメディア活用**  
**ローカルwebメディアが地元をアツくする** 〈6頁〉

## 中小企業のローカルメディア活用

# ローカルwebメディアが地元をアツくする



### 東大阪ローカルwebメディア 対談企画



週刊ひがしおおさか  
編集長 前田 寛文氏



東大阪経済新聞  
編集長 和田 京子氏



エンジェルストーリープラス  
編集長 藤田 尊士氏

本特集ではローカルwebメディアを運営する3社にお集まりいただき、東大阪地域企業におけるローカルwebメディアの活用方法や情報発信における効果についてお話しいただきました。

### 東大阪のローカルwebメディア それぞれの特徴と地域の特質について

**司会** 本日はお集まりいただき、ありがとうございます。はじめに自己紹介を兼ねて各メディアの特徴を教えてください。

**前田** 『週刊ひがしおおさか』は東大阪を遊ぶニュースサイトとして、遊び心を忘れずに他のメディアでは絶対に行わないような企画が突然始まったりするサイトです。ラグビー関連の記事にも力を入れています。

**藤田** 『エンジェルストーリープラス』は街の不動産屋が運営するメディアとして、住みよい東大阪をアピールするために、地域のお店や公園、イベント、くらしの知識を紹介しています。

**和田** 『東大阪経済新聞』は『みん経』ネットワークの1支局として、東大阪のハッピーニュースをお届けしています。ヤフーニュースやLINEニュースなどにも記事提供をしていますので、知らないうちに弊社の記事を見てください。知らないうちに見るかもしれません。

**司会** 他地域と比較して東大阪地域のローカルメディアの特質などはありますか？

**和田** とにかく数が多いです。我々のようなwebサイトのローカルメディアからローカル新聞社、YouTuberやインスタグラマーなど

様々な媒体を含めると、大阪府内でもローカルメディアが最も盛んな地域ですね。

**前田** おそらくフリーペーパーの『情報誌ぼど』が成功した地域としてローカルメディアの文化が根付いているんじゃないでしょうか。当時は僕もよく見てました。

**和田** コロナ禍は生活様式をガラッと変えてしまいましたが、東大阪ローカルwebメディアの黎明期となりましたね。

**藤田** 弊社もそのタイミングで冊子からwebに切り替えましたし…。新しいメディアが生まれては消えを繰り返す中で、『週ひが』さんは17年、『東大阪経済新聞』さんは10年目を迎える東大阪ローカルwebメディアの2大看板です。

**前田** いやいや、新進気鋭の『エンジェルストーリープラス』さんこそ、更新頻度が非常に高く、特に100カ所以上の公園情報を掲載しているのはすごいです。市内に公園がこんなにもあるというのは驚きです。

**藤田** ありがとうございます。公園が多いというのはそれだけ住みやすい街ということですからね。

**和田** お店の記事も丁寧ですよ。記者さんが現地まで足を運んで実際に感じたことを執筆しているのが分かります。我々も自分が見て聞いて感じた事しか書きませんよね？前田さん。

**前田** そこにはプライドを持ってますからね。こ

れが長くメディアを続けられている秘訣でもある  
 と思っています。

**司会** 記者の観点から東大阪の変化を感じることはありますか？

**前田** コロナ禍を転機としてモノづくり企業が自社ブランドを立ち上げたり、培ってきた技術を新しい分野に広げるなどのチャレンジが活発になってきましたね。超精密部品を取り扱う企業が部品を作る技術ではなく、それを検品する技術にも長けているということを見出して、新たな事業に入する例もありました。

**藤田** 飲食店などの新規出店も多くなったと思います。専門性やこだわりを全面に打ち出したお店が多くなりましたよね。

**和田** 味はもちろんですが、インスタなどでのPRを視野に入れて映える店構えや映える商品を手掛けるお店も増えました。一昔前の東大阪には無かったタイプのお店ですね。

### ローカルwebメディアの活用方法とそのメリットについて

**司会** 商工業者の皆さんがローカルwebメディアをうまく活用する方法はありますか？

**前田** やっぱPRのお手伝いですね。取材を受けていただいた方々とお話しした時にいつもおっしゃられるのが「そんなに見られてるの？」

です。実は結構見ていただいているんですよ(笑)

**和田** 私もそれよく言われます。それぞれのメディアで読者の属性が違う場合もありますが、皆さんが思ってたらしやるより多くの人に見ていただいているようで嬉しい限りです。

**藤田** 新聞社や専門誌などの大きなメディアが我々のサイトを見ていることもあって、そこから情報が広がる場合もあります。うちの記事はLINEニュースで拡散されたりします。『東大阪経済新聞』さんはヤフーニュースなどに記事提供もされていますしね。

**前田** 某テレビ番組の制作会社からある企画で連絡を受けたこともありましたが。結局その企画は却下されましたけど(笑)

**和田** つい先日でも取材先から私が執筆した記事で専門誌からの取材依頼を受けることができましたというお話を伺いました。記者冥利に尽きます。

**司会** ローカルメディアに情報提供する上で気を付けておくべきポイントはありますか？

**藤田** しつかりとしたプレスリリース資料は必要ありません。電話一本でお気軽に問合せしてもらえば、東大阪市内ならうちはどこでも取材に行きます。もちろん費用もかかりませんが、非常に良いPRになるんじゃないでしょうか。

**和田** そうですね。ただし、小さなことでもニュース性は欲しいです。新商品や新出店、イベントの

開催、何周年などのとっかかりがないと記事の執筆に困ることがあります。

**前田** 確かにニュース性が無いと記事にするには難しいので、お断りする場合もあります。こう言うハードルが上がってしまうんですが、季節性の商品や小さなイベントなどでも十分なニュースです。

**司会** 最後に今後の抱負も兼ねて一言ずついただきますか？

**和田** 我々ローカルwebメディアは地域活性化の側面から地域が元気になるような明るいニュースに目を向けているので、悪いようには書きません。SNSとの親和性も高いことから意外な効果を生み出すこともあるので、これからも地域の商工業者さんの活躍を記事にして一緒に地域活性化を進めていきたいです。

**前田** やっぱ東大阪の社長さんは面白いアイデntyティイを持つ方が多いですね。これからもそんな方々取材して面白い記事を執筆したいと思っています。

**藤田** 「webサイトの記事を見てお客さんが来てくれた」という取材先からの反応が何よりもモチベーションになります。これからも記事を見た人がお店などに足を運びたいくなるような記事を掲載していきたいです。

**司会** 有難うございました。

東大阪から始まる幸せの物語

# ANGEL STORY<sup>+</sup>

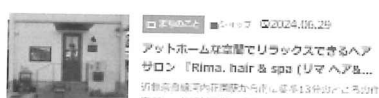
東大阪を楽しく暮らすためのWEBマガジン

イベントのことを知る | まちのことを知る | 暮らしのことを知る | エンジェルストーリープラスとは

## LOCAL INFORMATION

近隣の東大阪地域の飲食店や新しくオープンしたショップ、子育てに役立つ公園・施設など東大阪の暮らしを満喫するための地域情報をお届けします。

グルメ | ショップ | 公園 | 施設 | その他



エンジェルストーリープラス  
編集長 藤田 尊士 氏

運営会社：(株)城戸産業  
〒579-8057  
東大阪市御幸町 17-13  
Tel. 072-985-6221

二次元コードから  
アクセス



### 街の不動産屋さんを運営する 東大阪をとことん掘るメディア

今、街の不動産会社が運営する『エンジェルストーリープラス』が密かに話題を集めている。同メディアは東大阪の暮らしを満喫するための地域情報を届けるローカルメディアだ。

「東大阪市にもっと沢山の方々に住んで頂くためには、街の良さを伝えて人の流入を増やし、流出を防ぐことが、街の不動産会社である我々の使命である」と、冊子を作り始めたのがきっかけでした。当初は年に一度発行して、物件を購入しようとして資料請求された方に向けて都度郵送物に同封していましたが、それでは地域のお店やイベントをタイムリーに発信できないため、2020年にホームページサイトに変えて運営を始めました」と語るのは編集長の藤田氏。

サイトを開設してから約4年が経過し、月間約3万PVを稼ぐメディアに成長。市内のイベントを積極的に情報発信しているため、市の一大イベントである「東大阪市民ふれあい祭り」開催月の5月には約7万PVに達したという。

本メディアの特長は「東大阪市に住む・住みたい子育て世代の主婦」をメインターゲットにしていることにある。掲載される内容は、小さな子供を連れて遊べるイベントや公園・施設、新たに出

店した飲食店や小売店などで、どれも子育て世代の主婦層が喜ぶ情報だ。

特筆すべきはその紹介記事。主婦である4名の「マチキシャ」によって、週に4〜5件の頻度で更新される記事は、実際に行って・見て・触れた生の声ばかり。飲食店では店舗の外観から内装、おすすめメニューの画像や混雑状況、食べた感想まで。記事を読めば店舗の全てがわかってしまうほどの内容。また、公園に関しては遊具一つ一つを紹介するなど、きめ細やかな情報が満載である。

現在、本メディアには飲食店や小売店などが300店舗以上、大中小公園が100か所以上掲載されており、その他イベントなどの情報が随時更新されているという。市内に公園が100か所以上あるのも驚きだが、とにかく街の情報が豊富なローカルメディアだ。

「本メディアを通して東大阪に住みたい街・住みやすい街ナンバー1になるように、今後も取材に励みたいと思います。東大阪であれば西から東まで、新たに出店した店舗、未掲載の店舗や施設の情報を随時集めていますので、ご希望があればお気軽にご連絡ください。自慢の「マチキシャ」が取材に伺います」と藤田氏。

東大阪愛に溢れた『エンジェルストーリープラス』を是非一度見てもらいたい。